

センター通信

2026年4月号(517号)

守山市地域総合センター

守山市矢島町 3091 番地

電話・有線 585-4822

FAX 585-5254

「第35回ふれあいもりやま展」

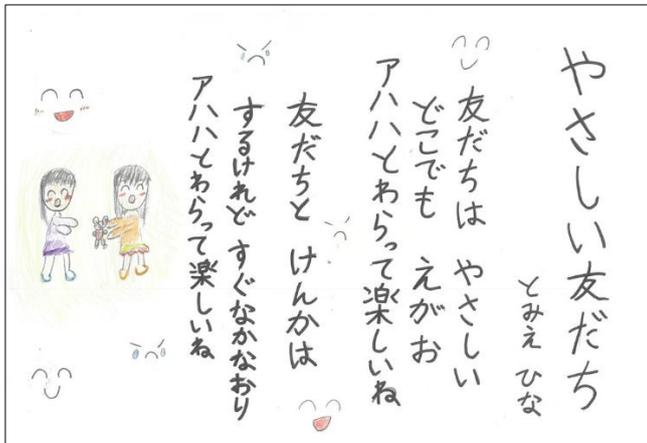
守山市、守山市まちづくり人権教育推進協議会主催

2月にエコパークで開催されていた「第35回ふれあいもりやま展」。3月号では「ポスターの部」の金賞作品を紹介しましたが、今回は「標語の部」と「詩の部」の金賞作品を掲載します。(学校名・学年は2026年2月現在)

【標語の部】

- | | | |
|----------------------------|------------|----------|
| 「あいさつと えがおではじまる すてきな日」 | 立入が丘小学校 1年 | 山元 陸さん |
| 「ひとりじゃない みんながいるよ だいじょうぶ!!」 | 玉津小学校 3年 | 北川 美桜さん |
| 「そのウワサ ホントに自分の目で見たの?」 | 吉身小学校 5年 | 中井 園さん |
| 「その言葉 吐きだす前に 確認を」 | 守山南中学校 1年 | 志知 証治さん |
| 「無意識に つくった壁を 乗り越えて」 | 守山南中学校 2年 | 三角 奈々華さん |
| 「違いこそ 力に変わるよ この社会」 | 守山南中学校 3年 | 米田 涼真さん |
| 「知らんがな～ その無関心 差別呼ぶ」 | 欲賀自治会 | 佐々木 章吉さん |

【詩の部】



物部小学校2年 富江 陽菜さん

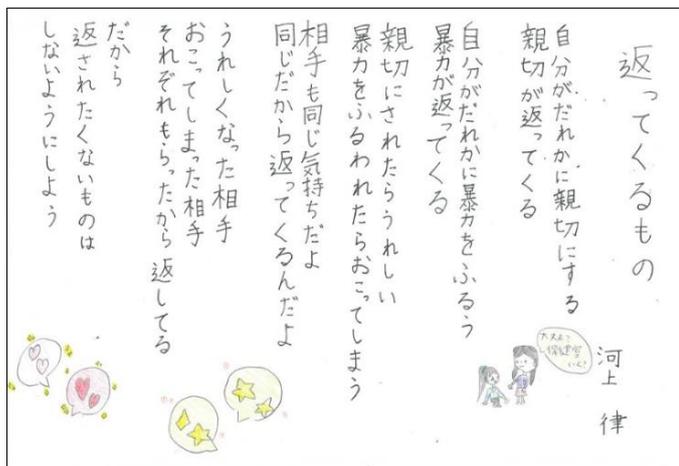
言葉を出すその前に

言葉を出すその前に
言われたらどう思うか考えて
人の心は何気なく発した言葉でできずつくから
相手の気持ちを想像して
自分が言われていやなら言わないで
優しい言葉を探してみよう
相手の心を傷つける前に
言葉の出し方も考えよう
いやな言葉を出してしまっても
戻すことはできないから
優しい言葉をたくさん話して
心の傷をつけずに今日を過ごそう

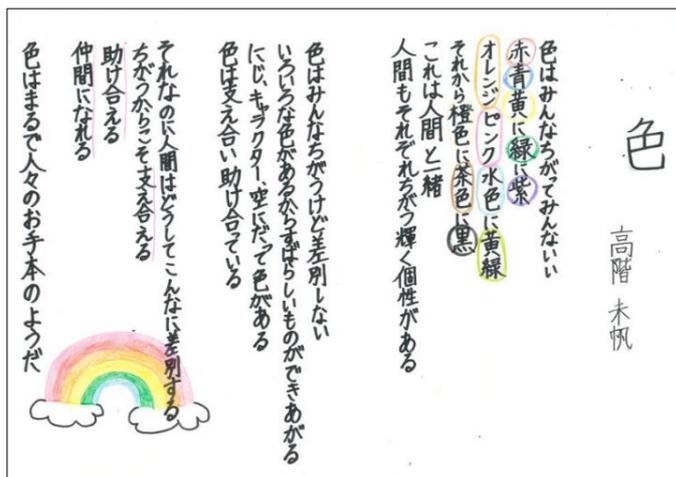
吉身小学校3年

加島 有紗さん

加島 有紗



河西小学校5年 河上 律さん



立入が丘小学校6年 高階 未帆さん

色

高階 未帆

2025 年度地域総合センター「人権まつり」

2026 年 3 月 7 日(土)人権講座第 13 講座



2025 年度の人権講座は、14 講座(オンライン 1 講座)を開催し、延べ 1000 名を超える方々にご参加いただきました。最終講座となる「人権まつり」を 3 月 7 日(土)に開催し、市外からのお越しの方を含め約 60 名の参加があり、「人権」を感じ考える 2 時間を過ごしました。

開会挨拶の後、オープニングとして守山市民吹奏楽団の 3 名のサクソ奏者によるミニコンサートを聴きました。25 分の

限られた時間の中で、3 人編成ながら、楽しい曲・勢いのある曲、静かに聞く曲など強弱のある曲を演奏いただき、まだまだ聴いていたい!と余韻の残るステージでした。

人権講演会では、絵芝居師の小川よしのりさんにお越しいたいただき紙芝居とお話を聞きました。筋ジストロフィーという病気と闘いながら絵芝居師としての道を歩み始めた転機について話をされ、紙芝居の代表作「ポキールの時計」を演じていただきました。「かずこが、一子に」では、部落差別によって文字を奪われた主人公一子の娘さんが登壇され、紙芝居の中に描かれた一子の生き方から部落差別問題について語られました。この「人権まつり」が部落差別問題が文字を奪ったという過去の事実を知るだけの機会だけではなく、自分事として捉え部落差別解消に向けて具体的な行動ができるきっかけづくりの場にしていきたいです。



この「人権まつり」が部落差別問題が文字を奪ったという過去の事実を知るだけの機会だけではなく、自分事として捉え部落差別解消に向けて具体的な行動ができるきっかけづくりの場にしていきたいです。



知ってほしい! 登録してほしい! 「事前登録型本人通知制度」

守山中学生在オリジナル啓発ティッシュを配布(再掲)



2 月 26 日(木)に自主活動学級で取り組んだ「事前登録型本人通知制度」の啓発ティッシュを、守山市役所エントランスホールを中心に配布しました。中学生は、のぼりや看板を持ち多くの来庁者に啓発パネルで制度の説明もしました。守山中キャラクターの「せっさたくまるん」も参加してくれ、市長、副市長、教育長も応援に来られました。

事前登録型本人通知制度とは

住民票などの個人情報第 3 者から取得された場合に、本人に通知される制度です。多くの方が登録することで、「守山市では不正をしたら分かってしまう!」状況を作って不正取得を防ぐための制度です。個人情報の保護として自分を守ることになり、その行動が身元調査による差別を許さない行動になります。制度詳細および登録方法は、窓口ならびに QR コードで確認ください。



登録申請フォーム



制度の詳細

子育て講座第6講座「親子で遊ぼう！絵本とわらべうた」

子育てアドバイザー 河野由子さん 3月11日(水)



2025年度子育て講座の最終講座となる第6講座を開催しました。今回は、講義形式ではなく親子で参加して活動する体験型の講座であることから和室で開催しました。河野さんの優しい語りかけに、子どもたちは笑顔で応えていました。指人形で話しかけたり、薄い布で顔を隠して「いないいないばあ」とのぞき込んだり、また推薦の絵本を読み聞かせていただき、1つ1つの遊びを参加者も我が子に実践され、あちらこちらで笑顔と笑い声が聞こえてきました。子育ては、手間暇がかかり悩むこともたくさんありますが、スマホやDVD・ゲームなどに任せてしまうのでなく、

親がしっかり子どもに向き合っていくことの大切さを感じました。「いないいないばあ」も大切な人が隠れてしまった不安と見つかった安心感のバランスと葛藤である深さを知りました。

講座の終了後も子育てについて、河野さんと参加者が交流をされていました。

参加者のことば

*改めて子どもとの関わり方について考えさせられました。今、どれだけ向き合っ一緒に時間を過ごせるか、長い目で見たら大切なのだと気づかされました。

2026年度 登録制親子教室

「幼児クラブ」「なかよしひろば」申し込みについて

2026年度の申込みの詳細については、「広報もりやま」4月1日号をご覧ください。児童センターだより4月号と守山市ホームページ、下記QRコードでも確認いただけます。



なかよしひろば



幼児クラブ



人権講座認定証を発行します

2025年度の人権講座では、参加カードを配布し人権講座に参加された時にスタンプを押ささせていただきました。今回は、13回の対面式講座への参加回数(参加率)により、ゴールド・シルバー・ブロンズの人権講座認定をさせていただきます。50%以上の参加率(7回以上参加)の方が対象になります。(期限までに提出された方のみ掲載しています)

ゴールド認定(100%参加)

玉津学区民生委員児童委員協議会様

シルバー認定(75%以上参加)

木村 和正 様

玉津小学校PTA様

*2026年度も参加カードを発行します。個人でもグループ・団体でもご参加ください。

4月行事 (地域総合センター・児童センター)

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	水		16	木	自由遊びの日
2	木	自由遊びの日	17	金	
3	金	自由遊びの日	18	土	自由遊びの日
4	土	自由遊びの日	19	日	
5	日	玉津学区歩こう会 (豊郷町方面)	20	月	
6	月	自由遊びの日	21	火	自由遊びの日
7	火	自由遊びの日	22	水	AM おやこひろば・PM 自由遊びの日
8	水	AM おやこひろば・PM 自由遊びの日	23	木	自由遊びの日
9	木		24	金	自由遊びの日
10	金	自由遊びの日	25	土	自由遊びの日
11	土	自由遊びの日	26	日	
12	日		27	月	自由遊びの日
13	月	自由遊びの日	28	火	自由遊びの日
14	火	自由遊びの日	29	水	昭和の日
15	水	AM おやこひろば	30	木	自由遊びの日
*	*	* * *	*	*	* * *

【2026年度クイズその1】



2026年3月号で出題したクイズの答えは、「ハ咫烏 (やたがらす)」でした。「ハ咫烏」は、日本神話に出てくる三本足のカラスで太陽の女神である天照大神の使いと言われていています。サッカー日本代表チームのロゴマークに使われています。今回、正解を寄せていただいた方は、原田 昭さんでした。

2026年度のクイズその1です。玉津歩こう会で4月5日に行かれる甲良町は、「戦国築城三名人」と呼ばれた藤堂高虎の生誕地と言われていいます。藤堂高虎は、伊予今治藩主、三重津初代藩主を務めながら、伊賀上野城や松山城、伏見城などの改修や普請にかかわったと言われていいます。

さて問題です。「戦国築城三名人」と呼ばれているのは、藤堂高虎と加藤清正ともう一人は誰でしょうか。お答えのわかった方は、地域総合センターまでご連絡ください。(担当：古川)

彦根城 (本文とは無関係) ⇒



フотスケッチ

なかよしひろば「閉講式」3/3・9



幼児クラブ「お店やさんごっこ」3/5・6

